



渋沢栄一

～日本資本主義の父～



時代背景

2024年から発行され始めた新一万円札の顔にもなったことでお馴染みの渋沢栄一。彼は明治から大正の時代に経済界で名をはせた人物であり、「近代日本経済の父」や「日本資本主義の父」などと呼ばれている。銀行や株式会社のしくみを初めて形成した事の他に、500以上の企業設立に関わるなど、経済界に与えた影響は計り知れない。

彼が台頭するきっかけは、後に江戸幕府15代将軍となる徳川慶喜に仕えた経験からきている。視察に訪れたヨーロッパ各国と日本との差を目の当たりにしたことで、日本が発展するために出来ることは何かを学んでいく。明治維新後も新政府の役職を担い、租税や土地制度、銀行に関わる仕事を全うし、辞任後も商業の発展に貢献した。彼の功績が、現在の日本経済にどのように繋がっているのだろうか。

偉人の生涯



渋沢栄一 1840～1931 日本(埼玉) 実業家

Keyword 「第一国立銀行」「新一万円札」「日本資本主義の父」

西暦	年齢	生涯
1840	0	現在の埼玉県にあたる武蔵国で長男として誕生
1866	16	仕えていた一橋慶喜が第15代徳川将軍になったことに伴い、幕臣となる
1867	17	パリで行われた万博など、ヨーロッパ各国を視察
1869	19	租税や財政を担当する「民部省」に入り、度量衡 ^{※1} や国立銀行条例の制定に携わる
1873	23	予算編成を巡り大久保利通や大隈重信と対立し、「大蔵省」 ^{※2} を退任する 銀行の設立に尽力し、日本初の銀行 ^[1] の総監役に就任。 以降、数多くの民間企業設立にも携わる
1878	28	株式市場の創設を訴え、日本初の証券取引所となる東京株式取引所を設立
1909	70	実業界からの引退を表明
1931	91	老衰のため死去。葬儀の際には多くの人が沿道で見送った。

※1 度量衡 … 租税や貨幣・土地制度の確立のために、長さ・重さ・体積の基準を定めた制度

※2 大蔵省 … 1871(明治4)年に民部省が統合されて設立。現在の財務相の前身。



偉人の功績・思想

★実業家としての偉大なる功績

渋沢が携わった企業は500を超えると言われており、その中には現在の大企業も多く存在する。

クイズに挑戦してみよう！

Quiz ? 渋沢が携わった企業を推測してみよう

- ① 第一国立銀行の総監役に就任（1873）…日本初の銀行創業となり、民間企業の資金支援を展開現在の…？[] 【ヒント：日本の三大メガバンクの1つでもある銀行】
 - ② ジャパンブリュワリーの設立理事員（1885）現在の…？[]ホールディングス 【ヒント：ビールや清涼飲料水のメーカー】
 - ③ 『中外物価新報』の創刊を支援（1876）…三井物産の機関紙としての性格が濃厚であった現在の…？[] 【ヒント：日本のサラリーマンが熟読する新聞】
 - ④ 帝国劇場会社の創立委員長（1885）…西洋式演劇劇場を経営現在の…？[] 【ヒント：ゴジラなどの特撮映画で隆盛、現在はテレビにも進出】
- 抄紙^{しょうし}会社の設立（1873）→王子ホールディングス(日本1位)、日本製紙(日本2位)
 - 石川島平野造船所の創業支援（1876）→IHI(日本三大重工業の1つ)やいすゞ自動車(トラック)
 - 東京海上保険会社の発起人（1879）→東京海上日動火災保険
 - 札幌麦酒^{さっぽろ}の取締役会長（1887）→サッポロホールディングス

その他にも、富士通や東京電力、東京ガス、帝国ホテル、日本精糖、JR東日本など、現在の日本経済を牽引する多くの大企業の基礎を築いた人物であり、近代日本経済の父と呼ばれる。

★社会活動にも積極的に取り組む

起業家として活躍した一方で、社会貢献へ還元する活動にも積極的に取り組んだ。

■ 教育機関の設立

「国を豊かにするには、利益を社会へ還元するべきである」とする「道徳経済合一説」のもと、渋沢は教育の発展にも惜しみなく尽力した。一橋大学や東京経済大学、日本女子大学などは、彼が設立に関わった大学や学校の一部。特に、日本女子大学が設立されるまで、女子に高等な教育が与えられる機会はほとんどなかったため、彼による教育機関への協力は、女性が社会で活躍するきっかけとなったともいえる。

■ 窮民救済のための養育院運営

明治維新により社会体制が大きく変わった反動で、職を失う人も多くおり、当時は人口の60%が生活困窮者だったといわれる。富国強兵を進める政府が養育院の廃止を決定すると、「窮民救済は資本主義にとって必要なこと」という持論のもと、渋沢は委任経営者として運営を続けることを決意。さらに、日本赤十字社などの設立にも携わった。

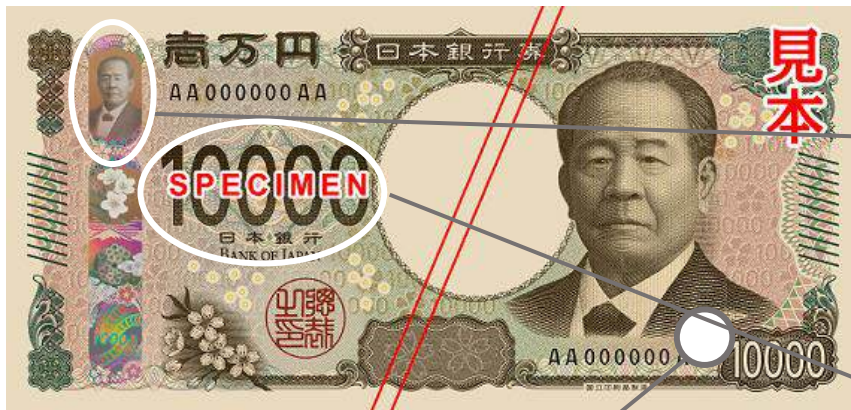
TOPIC 2024年、満を持して紙幣の肖像画に！

これまで紹介したように、渋沢栄一は日本を代表する経済人として、紙幣の肖像候補として何度も選考に残った。特に1963年には最終候補にまで残ったという。しかし、一説によると彼にあるものが無かったために採用されなかった。何がなかったから採用されなかったのか？なぜそれがないと問題なんだろう？

Quiz ? 渋沢が肖像画になるために足らなかったものとは…

答え[] 理由[当時は、] ため []

現代では偽造防止の技術も向上したことから、2024年度から一万円札に採用されることになっている。せっかくなので、新紙幣の緻密な技術を紹介しておきます。



[]
肖像や下の図柄が
角度によって回転するしくみ
この技術を採用したのは
世界で初めて！

[]
インクを高く盛り上げる印刷で
触るとざらざら感がある

[]
よく見ると肉眼でも確認できる
「NIPPONGINKO」の文字
カラーコピー機では再現困難
○のあたりに注目！



この他にも、紫外線を当てると一部が発光する特殊発効インキや、傾けると両端にピンクの光沢が見えるパールインキなど、さまざまな技術が駆使されている。

ちなみに、5000円札の人物は岩倉使節団に同行した最初的女子留学生であり、女子英学塾(現：津田塾大学)を創立した[]
1000円札の人物はペスト菌の発見や破傷風の治療を確立するなど、伝染病の研究を推進し、後進の育成にも尽力した[]が採用されている。一般常識として覚えておきましょう。





偉人から学ぶこと

★銀行生みの親

先ほど紹介したパリ訪問の際に、資本主義の基本を学んだ渋沢は、帰国後に銀行の設立に尽力することになる。銀行設置について定めた「国立銀行条例」の制定に携わり、そこかた生まれた日本初の銀行が第一国立銀行である。(国立と名前は付いていますが、国営ではありません。)

銀行の設立により、明治初期に混乱していた通貨制度を整理し、資金融資や実務研修などを通して、日本の経済を背負って立つ経営者を輩出していったのです。また、地方に根付く銀行を増やすことで、地方がより豊かになるようにも考えていました。

自身の利益を第一に考えるのではなく、日本に銀行を広めて国民の生活や社会が豊かになることを最優先に考えていました。

Work\ もしこの世に銀行が無かったら…?

銀行とは、余裕のある人からお金を預かり（預金業務）、必要とすることへ貸し出す（貸出業務）ことで社会を豊かにする組織です。また、私たちの日々のお金のやりとりを円滑かつ確実に行う（為替業務）ことで経済活動を支えることも、銀行の大切な責務。この3つの業務を「銀行の3大業務」といいます。もしも銀行がこの世になかったら…私たちの暮らしはどうなるでしょうか。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

このように、銀行が無い社会では多くの経済活動が回っていかないことがわかります。

彼による功績がなかったら、日本経済の成長は無かったかもしれません。

これが渋沢が「日本経済の父」と呼ばれる所以です。

銀行はこうした問題を解決するためにあるわけで、現在は3大業務以外にも様々な業務を行っています。

保険や投資信託の販売などを通して資産運用の補助をする銀行や、店舗を持たずにインターネットに特化する銀行など、多様化しています。自分に合った銀行を考えて選ぶことが求められています。



渋沢栄一

～日本資本主義の父～



時代背景

2024年から発行され始めた新一万円札の顔にもなったことでお馴染みの渋沢栄一。彼は明治から大正の時代に経済界で名をはせた人物であり、「近代日本経済の父」や「日本資本主義の父」などと呼ばれている。銀行や株式会社のしくみを初めて形成した事の他に、500以上の企業設立に関わるなど、経済界に与えた影響は計り知れない。

彼が台頭するきっかけは、後に江戸幕府15代将軍となる徳川慶喜に仕えた経験からきている。視察に訪れたヨーロッパ各国と日本との差を目の当たりにしたことで、日本が発展するために出来ることは何かを学んでいく。明治維新後も新政府の役職を担い、租税や土地制度、銀行に関わる仕事を全うし、辞任後も商業の発展に貢献した。彼の功績が、現在の日本経済にどのように繋がっているのだろうか。

偉人の生涯



渋沢栄一 1840～1931 日本(埼玉) 実業家

Keyword 「第一国立銀行」「新一万円札」「日本資本主義の父」

西暦	年齢	生涯
1840	0	現在の埼玉県にあたる武蔵国で長男として誕生
1866	16	仕えていた一橋慶喜が第15代徳川将軍になったことに伴い、幕臣となる
1867	17	パリで行われた万博など、ヨーロッパ各国を視察
1869	19	租税や財政を担当する「民部省」に入り、度量衡 ^{※1} や国立銀行条例の制定に携わる
1873	23	予算編成を巡り大久保利通や大隈重信と対立し、「大蔵省」 ^{※2} を退任する 銀行の設立に尽力し、日本初の銀行 ^[1] 第一国立銀行]の総監役に就任。 以降、数多くの民間企業設立にも携わる
1878	28	株式市場の創設を訴え、日本初の証券取引所となる東京株式取引所を設立
1909	70	実業界からの引退を表明
1931	91	老衰のため死去。葬儀の際には多くの人が沿道で見送った。

※1 度量衡 … 租税や貨幣・土地制度の確立のために、長さ・重さ・体積の基準を定めた制度

※2 大蔵省 … 1871(明治4)年に民部省が統合されて設立。現在の財務相の前身。



偉人の功績・思想

★実業家としての偉大なる功績

渋沢が携わった企業は500を超えると言われており、その中には現在の大企業も多く存在する。
クイズに挑戦してみよう！

Quiz ? 渋沢が携わった企業を推測してみよう

- ① 第一国立銀行の総監役に就任（1873）…日本初の銀行創業となり、民間企業の資金支援を展開現在の…？[**みずほ銀行**] 【ヒント：日本の三大メガバンクの1つでもある銀行】
 - ② ジャパンブリュワリーの設立理事員（1885）
現在の…？[**キリン**]ホールディングス 【ヒント：ビールや清涼飲料水のメーカー】
 - ③ 『中外物価新報』の創刊を支援（1876）…三井物産の機関紙としての性格が濃厚であった現在の…？[**日本経済新聞**] 【ヒント：日本のサラリーマンが熟読する新聞】
 - ④ 帝国劇場会社の創立委員長（1885）…西洋式演劇劇場を経営
現在の…？[**東宝**] 【ヒント：ゴジラなどの特撮映画で隆盛、現在はテレビにも進出】
- しょうし抄紙会社の設立（1873）→王子ホールディングス(日本1位)、日本製紙(日本2位)
 - 石川島平野造船所の創業支援（1876）→IHI(日本三大重工業の1つ)やいすゞ自動車(トラック)
 - 東京海上保険会社の発起人（1879）→東京海上日動火災保険
 - 札幌麦酒(株)の取締役会長（1887）→サッポロホールディングス

その他にも、富士通や東京電力、東京ガス、帝国ホテル、日本精糖、JR東日本など、現在の日本経済を牽引する多くの大企業の基礎を築いた人物であり、近代日本経済の父と呼ばれる。

★社会活動にも積極的に取り組む

起業家として活躍した一方で、社会貢献へ還元する活動にも積極的に取り組んだ。

■ 教育機関の設立

「国を豊かにするには、利益を社会へ還元するべきである」とする「道徳経済合一説」のもと、渋沢は教育の発展にも惜しみなく尽力した。一橋大学や東京経済大学、日本女子大学などは、彼が設立に関わった大学や学校の一部。特に、日本女子大学が設立されるまで、女子に高等な教育が与えられる機会はほとんどなかったため、彼による教育機関への協力は、女性が社会で活躍するきっかけとなったともいえる。

■ 窮民救済のための養育院運営

明治維新により社会体制が大きく変わった反動で、職を失う人も多くおり、当時は人口の60%が生活困窮者だったといわれる。富国強兵を進める政府が養育院の廃止を決定すると、「窮民救済は資本主義にとって必要なこと」という持論のもと、渋沢は委任経営者として運営を続けることを決意。さらに、日本赤十字社などの設立にも携わった。

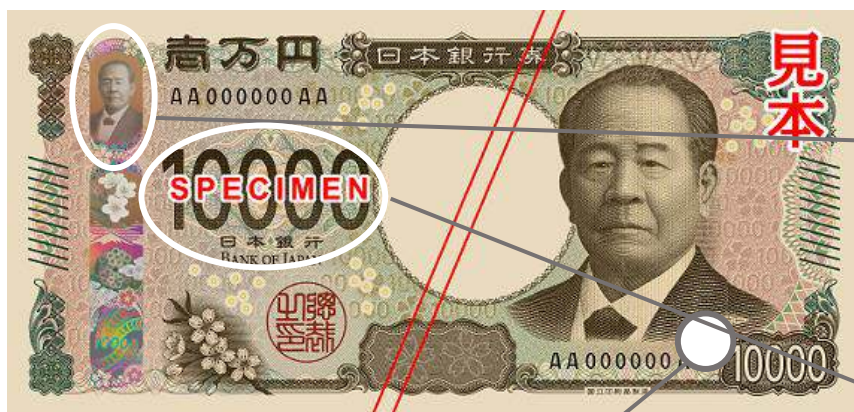
TOPIC 2024年、満を持して紙幣の肖像画に！

これまで紹介したように、渋沢栄一は日本を代表する経済人として、紙幣の肖像候補として何度も選考に残った。特に1963年には最終候補にまで残ったという。しかし、一説によると彼にあるものが無かったために採用されなかった。何がなかったから採用されなかったのか？なぜそれがないと問題なんだろう？

Quiz ? 渋沢が肖像画になるために足らなかったものとは…

答え[**ひげ**] 理由[当時は、 **ひげが無い顔だと偽造されやすい欠点があった** ため]

現代では偽造防止の技術も向上したことから、2024年度から一万円札に採用されることになっている。せっかくなので、新紙幣の緻密な技術を紹介しておきます。



[**3D ホログラム**]
肖像や下の図柄が
角度によって回転するしくみ
この技術を採用したのは
世界で初めて！

[**深凹版印刷**]
インクを高く盛り上げる印刷で
触るとざらざら感がある

[**マイクロ文字**]
よく見ると肉眼でも確認できる
「NIPPONGINKO」の文字
カラーコピー機では再現困難
○のあたりに注目！



この他にも、紫外線を当てると一部が発光する特殊発効インキや、傾けると両端にピンクの光沢が見えるパールインキなど、さまざまな技術が駆使されている。

ちなみに、5000円札の人物は岩倉使節団に同行した最初の女子留学生であり、女子英学塾(現：津田塾大学)を創立した[**津田梅子**]
1000円札の人物はペスト菌の発見や破傷風の治療を確立するなど、伝染病の研究を推進し、後進の育成にも尽力した[**北里柴三郎**]が採用されている。一般常識として覚えておきましょう。





偉人から学ぶこと

★銀行生みの親

先ほど紹介したパリ訪問の際に、資本主義の基本を学んだ渋沢は、帰国後に銀行の設立に尽力することになる。銀行設置について定めた「国立銀行条例」の制定に携わり、そこかた生まれた日本初の銀行が第一国立銀行である。(国立と名前は付いていますが、国営ではありません。)

銀行の設立により、明治初期に混乱していた通貨制度を整理し、資金融資や実務研修などを通して、日本の経済を背負って立つ経営者を輩出していったのです。また、地方に根付く銀行を増やすことで、地方がより豊かになるようにも考えていました。

自身の利益を第一に考えるのではなく、日本に銀行を広めて国民の生活や社会が豊かになることを最優先に考えていました。

Work\ もしこの世に銀行が無かったら…?

銀行とは、余裕のある人からお金を預かり（預金業務）、必要とすることへ貸し出す（貸出業務）ことで社会を豊かにする組織です。また、私たちの日々のお金のやりとりを円滑かつ確実に行う（為替業務）ことで経済活動を支えることも、銀行の大切な責務。この3つの業務を「銀行の3大業務」といいます。もしも銀行がこの世になかったら…私たちの暮らしはどうなるのでしょうか。

- ・ お金を全て自分の家で管理しなければならない→盗難や紛失のリスク
- ・ カード払いなどの支払いを取り次ぐことができず、現金決済のみになってしまう
- ・ 住宅ローンや自動車ローンを組むことが出来ない
- ・ 企業が必要な資金を借入れすることが出来ず、事業が停滞する→経済の停滞
- ・ 光熱費や携帯の支払いなども引き落としで出来ず、毎回自分で支払いに行く必要がある
- ・ 日本銀行が無ければ紙幣の発券もされず、お金でモノが買えなくなってしまう

このように、銀行が無い社会では多くの経済活動が回っていかないことがわかります。

彼による功績がなかったら、日本経済の成長は無かったかもしれません。

これが渋沢が「日本経済の父」と呼ばれる所以です。

銀行はこうした問題を解決するためにあるわけで、現在は3大業務以外にも様々な業務を行っています。保険や投資信託の販売などを通して資産運用の補助をする銀行や、店舗を持たずにインターネットに特化する銀行など、多様化しています。自分に合った銀行を考えて選ぶことが求められています。